



東北地方太平洋沖地震におきまして、多くの方がお亡くなりになられたことに対しお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様をはじめ、避難生活を余儀なくされておられます皆様に、心からお見舞いを申し上げます。

京都府府民生活部

交付金を活用した各地域の取組

府では、各地域単位での消防団活動を応援するため、平成22年度から交付金制度をスタートさせました。今年度は交付金を活用して、各地で様々な取組が進められましたので、紹介します。府は来年度も引き続き、各地域での消防団の創意ある取組を応援していきます。

山城地域

- 向日市 防災施設視察研修
- 長岡京市 他消防団視察研修
- 大山崎町 防災施設視察研修
- 宇治市 地域住民への消火指導
- 城陽市 年末警戒 (防寒衣整備)
- 久御山町 操法訓練等 (軍手袋整備)

- 八幡市 年末警戒 (防寒衣)
- 京田辺市 操法訓練等 (テント整備)
- 井手町 林野火災訓練等 (高機能軍手整備)
- 宇治田原町 操法訓練等 (活動用Tシャツ整備)
- 木津川市 操法訓練等 (アポロキャップ整備)
- 笠置町 荒天時の訓練等 (雨合羽整備)
- 和東町 操法訓練等 (活動用Tシャツ整備)
- 精華町 操法訓練等 (活動用Tシャツ整備)
- 南山城村 操法訓練等 (水槽整備)

南丹地域

- 亀岡市 夜間の訓練等 (ヘッドランプ整備)
- 南丹市 荒天時の訓練、操法訓練等 (防寒衣、操法大会選手用活動服整備)
- 京丹波町 夜間の訓練等 (ハンドライト、ヘッドライト整備)

中丹地域

- 綾部市 水防訓練、新入団員・幹部訓練等 (活動用Tシャツ整備)
- 福知山市 秋季訓練、操法訓練等 (操法大会選手用活動服、ヘッドライト、防寒ブルゾン等整備)
- 舞鶴市 春秋火災予防運動等 (火の用心のぼり旗等整備)

丹後地域

- 宮津市 年末警戒、冬期水利除雪等 (防寒衣整備)
- 伊根町 操法訓練等 (活動用Tシャツ、訓練服、手袋等整備)
- 与謝野町 実災害想定訓練等 (無線機バッテリー整備)
- 京丹後市 年末警戒、冬期水利除雪 (防寒衣整備)

京都市

- 北 消防団PR活動
 - 上京 応急手当普及講習
 - 左京 AED取扱い指導
 - 中京 消防団PR活動
 - 東山 地域での防火見廻り活動
 - 山科 新入団員勧誘活動
 - 下京 応急手当普及講習
 - 南 消防団PR活動
 - 右京 夜間の訓練等
 - 西京 自主防災組織への防火防災指導等
 - 伏見 夜間の訓練等
- 共通 応急手当普及啓発

交付金制度の概要

- ・名称：わがまちの消防団強化交付金
- ・趣旨：消防団が活発に活動する地域づくりを推進するため、消防団員が主体的に取り組む事業に対して、交付金を交付する。
- ・事業主体：財団法人京都府消防協会
- ・交付対象事業：
 - ①活動しやすい環境づくり事業
 - ②消防団活動への理解促進事業
 - ③消防団員の確保に関する事業
 - ④自治会や自主防災組織など地域との連携に関する事業
 - ⑤消防団員の資質向上や訓練に関する事業
 - ⑥施設や設備の充実に関する事業 (市町村事業除く)
 - ⑦消防団情報の発信や情報共有に関する事業
 - ⑧その他、消防団員が主体的に行う安心安全な地域づくりに関する事業

TOPICS①

女性消防団員交流会

平成23年3月12日(土)に京都国際ホテルで、「平成22年度女性消防団員交流会」が開催されました。各地の女性消防団員68名が参加し、はじめに京都大学防災研究所の牧紀男准教授から「自分たちのまちは自分たちで守る」というテーマで講演があり、その後、グループに分かれ、各々の団における活動内容や課題など、積極的に意見交換が行われました。



講演を熱心に聞く女性団員さん

各地の取り組み等を情報交換

宮津市消防団

知事特別表彰旗受賞



◇特別表彰旗と賞状を知事から受領(2月6日 リーガロイヤルホテル京都)

日頃の消防防災活動や、京都府消防操法大会での成績が認められ、この度、宮津市消防団が知事特別表彰旗を受賞しました。

消防団等地域活動表彰 (総務省消防庁)

○消防団表彰 与謝野町消防団岩滝第3分団

平常時の活動において地域防災力の向上に寄与した全国的模範となる消防団又は消防分団、及び団員確保に特に力を入れている消防団 (全国で35消防団及び分団受賞)

○事業所表彰 綾部市森林組合

消防団活動へ特に深い協力を示すことにより、地域防災力の向上に寄与し、団員確保にも貢献している事業所 (全国で21事業所が受賞)

TOPICS②

住宅用火災警報器の設置期限が近づいています。



平成23年6月1日
 府内全市町村で設置が義務化
 (新築住宅は平成18年6月1日から既に義務化)

京都府内の平成22年中の建物火災件数(速報値)は増加しています。

・件数：359件 (前年比+3件)

※平成22年中(1月～12月)の速報値であり、今後、若干の変更となる可能性があります。

**火災を防ぐため、未設置住宅は、早急に設置を！
 また、周りに未設置の住宅へ設置の呼び掛けを！**